

		提案概要		別添 3
項目		応募団体 A		応募団体 B
基本的な考え方	施設の性格や目的等に合致した方針	長府毛利邸の設置目的や歴史的価値を十分に理解し、城下町長府の観光拠点としての役割及び市民の安らぎの場として、長府エリア一体となり多くのお客様に足を運んでいただけるような新たな環境づくりや魅力発信を進める。管理運営の指針と 5 つの基本方針を定め、歴史と自然が調和する長府毛利邸の価値を未来へつなげる管理運営を目指す。  【管理運営の指針】 時を細ぐ、心つなぐ、長府毛利邸  【5 つの基本方針】 ①「時を細ぐ」静と動が作り出す癒しの空間の提供②「心つなぐ」ホスピタリティに溢れる接遇 ③「時を細ぐ」歴史と文化をつなぐ語り部としての役割④「心つなぐ」関係団体との協力による城下町長府への誘客⑤「時を細ぐ、心つなぐ」次世代への継承		【基本方針】 「歴史的資源を活用した観光まちづくりを実践する」 ①地域課題の解決、地域の魅力発信、地域資源活用をもって活性化に向けた地域づくりの拠点のひとつとしての展開を目指す。 ②地域の観光の基盤となる施設に醸成させ、地域の連携と地域経済の活性化に寄与できる場としていく。 ③本施設を地域の入り口の一つとして捉え、エリアの面的活用と交流の拠点と位置づけ、地域資源のアピール、地域事業者との連携につながる施設としての発展を目指す。 ④地域との連携を大切にし、地域の文化をはじめとした特産品紹介、地域イベントのサポートなどを実施する。 ⑤地域の拠り所として、利用者・近隣住民への活力の源にもなる施設としていく。
	平等な利用の確保	様々な広報活動による平等な機会の提供、ユニバーサルデザインの考えに則った平等なサービスの提供、各種ルールを定めた公平な判断により、平等かつ公平な利用を確保する。		長府毛利邸が市民及び来訪者にとって開かれた公共空間であることを十分認識し、住民の福祉の向上に資し、特定の団体や個人に偏ることなく、誰もが平等かつ公平に利用できる環境を整備する。
団体の経営状況（経営の健全性）		定款、規約、令和 6 年度事業報告書、令和 7 年度事業計画等経営の健全性を公表している。		定款、規約、令和 6 年度事業報告書、令和 7 年度事業計画等経営の健全性を公表している。
サービスの向上を図るための手法		歴史・文化・自然の魅力を年間を通じて発信し、お客様に「何度でも訪れたいくなる」季節ごとの楽しみや学びを提供する。 ガイドツアー、季節感の演出、邸内環境の充実、日本の伝統文化や遊びの体験コーナーの設置、情報提供の充実、接客力の向上、アンケート分析、職員同士の情報共有		・「憩いの場づくり」：居心地を高めるカフェの運営する。 ・「体験・交流」：工芸・料理・生き物採取など五感に訴える学びと体験イベントを開催する。 ・「保存と発信」：歴史的価値を守りながら次世代に伝える市民参加型の保存活動を実施する。
事業計画	施設の維持管理の内容	「安全の確保」の観点から行う維持管理を基本とし、日々の点検等による「予知保全」を実施と「美観の維持」に努める。		第 3 者委託は、業務分担を明確にし、適切な指導・監督体制を構築することで、安定的かつ持続可能な維持管理体制を実現する。
	管理に係る経費の縮減効果	常に効率的な運営を追求しコスト削減に努める。予期せぬコスト増が発生した場合でも、お客様へのサービス品質を落とすことなく対応する。		各種調達等は複数業者に相見積もりを取り経費縮減を実現する。また、人材の配置については、効率化に努め、人件費の削減に努める。
	施設の運営体制や組織	職員 2 名（責任者 1 名、職員 1 名）及びパートタイム職員を配置する。指揮命令系統及び業務分担を明確化することで、円滑な施設運営と迅速な情報共有を図る。		職員 2 名（責任者、スタッフ）及びパート職員を配置し、各種業務を適切に実施する。
	過去の実績等	長府毛利邸（平成 1 0 年 4 月～）【類似施設】長府庭園（平成 5 年 5 月～） その他、市内 2 0 箇所の体育施設、7 箇所の宿泊等の施設有		【他施設の指定管理状況】小路庵（佐賀県有田町）、旧木下家住宅（福岡県八女市）、田主丸ふるさと会館（福岡県久留米市）
	環境、障害者等への配慮	しものせきエコマネジメントプランに基づいた「環境保全対策への取り組みの指針」を定め、環境へ配慮した事業活動を行う。障害者の雇用。		バリアフリー情報を事前に公開し、高齢者、障害者の方が安心して利用できるよう配慮する。
	安全管理、緊急時等の対応	個人情報の保護の重要性を強く認識し、個人情報保護マネジメントシステムを適正に運用する。 また、自然災害や事故等の緊急対応に備え、各種対応マニュアルを整備し、マニュアルに沿った対応訓練を実施する。		個人情報保護の措置は、法令やガイドラインに基づいた適切な対応を徹底し、公共施設にふさわしい信頼性の高い運営を行う。また、火災予防、防災対応、緊急時の避難誘導等、来館者の安全管理に係る訓練を定期的に行い、迅速に対応できる体制を整える。
経済性			指定管理料                      利用料金	
		令和 8 年度	19,396,000円                      6,833,000円	令和 8 年度                      20,075,000円                      6,665,000円
		令和 9 年度	19,396,000円                      7,217,000円	令和 9 年度                      19,675,000円                      6,925,000円
		令和 1 0 年度	19,396,000円                      7,600,000円	令和 1 0 年度                      19,275,000円                      7,135,000円
		令和 1 1 年度	19,396,000円                      7,897,000円	令和 1 1 年度                      18,875,000円                      7,395,000円
		令和 1 2 年度	19,396,000円                      8,194,000円	令和 1 2 年度                      18,475,000円                      7,605,000円